

ヤマモモの絵の具作り実験その②

2022.07.29 天気：曇りのち雨 気温：29℃ /25℃

材料：

ヤマモモの剪定枝500g

ミョウバン5g

重曹11g

水12L

石灰11g

剪定バサミ 1台

鍋 2個以上あると便利

保存用の容器 4つほど

乳鉢&乳棒1 セット

フィルターと布（濾過器）（こす用）

コーヒードリッパー



1.
ヤマモモの枝を剪定する。



2.
剪定した枝から葉を落とし、さらにその葉を細かく切る。



3.
鍋に水 12L と剪定枝を入れ、中火にかける。



4.
2時間煮る。



5
こす用に、空の鍋、あみ、さらしを用意し、セットする。



6.
鍋の中身をあげる。残った葉は捨てる。
(煮立ったため、液体量は10Lになっていた。)



7.
ミョウバン:80gを入れ、かき混ぜる。



8.
重曹：100gを入れる。写真のような化学反応が起きる。(泡が一気に登ってくるので、新聞紙などの上でやると良い)



9.
軽くかき混ぜ、反応がおさまるのを待つ。



10.
顔料 1 人分の工程 (一気に作りたい場合は 21 までスキップ) :
鍋底から (←重要) 中身をすくい、ビンに入れる。内容物が分離し、沈殿するのを待つ。



11.
放置して 30 分。分離が始まっているのがわかる。



12.

一晩おいたもの。内容が分離し、沈殿が見られる。(急いでいる場合は、1時間の放置で次の工程に移っても良い。)



13.

コーヒードリッパーを空のビンに設置し、中にコーヒーフィルターを二枚重ねてセットする。



14.

内容物が混ざらないように気をつけながら、液体の入っているビンの上澄みの透明な液体を破棄する。(スポイトなどを用いても良い)



15.

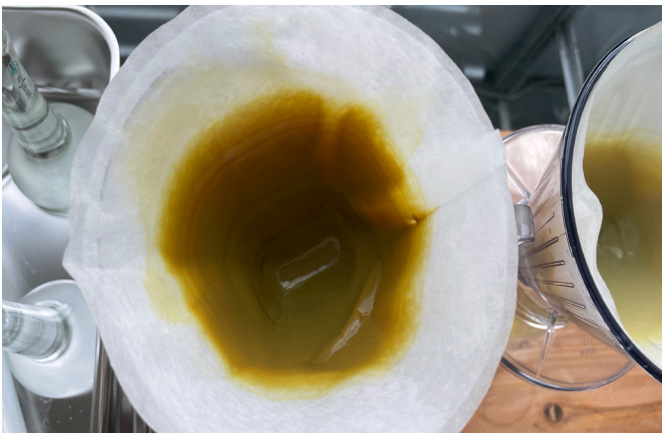
残った内容物をフィルターをセットしたビンに流し入れる。



16.
ドリップし終わるのを待つ。



17.
コーヒーフィルターに顔料部分が残
り、ビンに余分な水分が落ちる。
(1時間ほどかかる)。



18.
水分が抜け、上に残った顔料部分。



19.
コーヒーフィルターを破って開き、平
たい状態で乾燥させる。
(この量で1日ほど)



20.
乾燥後。
(写真は2日後)



21.
一気に作るための工程：
空の鍋に網→さらし→和紙2枚をかさねる。



22.
内容物をながしこむ。



23.
水分が抜け、乾燥するまで放置。
(1週間ほど)



24.
多い方乾燥後。



25.
乾燥したものを乳鉢に入れ、すりつぶし、粉末化する。



26.
取れた分量→
1人用：2g
多い方：114g